

医療福祉・在宅看取りの (H29/9/13) 地域創造会議 通信 第50号



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。

8月27日(日)に開催いたしました。「H29年度医療福祉・在宅看取りの地域創造会議総会・研修会」にはご多忙にもかかわらず103名の方におこしいただき、意見交換会ではたくさんのご意見をいただき誠にありがとうございました。お陰をもちまして盛会のうちに無事終えることができました。意見交換会でのご意見を一部ですが掲載いたします。今後とも医療福祉・在宅看取りの地域創造会議をよろしく願います。

H29年度 医療福祉・在宅看取りの地域創造会議総会・研修会

日時 平成29年8月27日(日) 13時~16時30分

場所 ピアザ淡海 大会議室

開会挨拶 滋賀県 池永副知事

総会 役員改選(新役員笠原顧問 猪飼剛代表幹事)

H28事業報告・会計報告

H29事業計画(案)・収支予算(案)



基調講演

テーマ『滋賀における「我が事・丸ごと」の地域共生社会の実現に向けて』

講師 同志社大学 社会学部 社会福祉学科 准教授(博士) 永田 祐氏

シンポジウム

『「我が事・丸ごと」地域づくりの取組みから』

シンポジスト

- ・久堀 真紀子さん(訪問ボランティアナースの会 キャンパス滋賀犬上代表)
(浄土真宗本願寺派浄信寺 僧侶)
(養育里親認定者)



- ・中嶋 光代さん(沖島診療所)

- ・谷 仙一郎さん(NPO元気な仲間 代表理事)



グループワーク「社会共生社会のために私たちがするべきこと」

グループワークより

地域共生社会のために私たちがするべきこと

- ・介護サービス以外のサービスをやってほしいとの声もよく聞くので、有償ボランティアなどもこれからは必要になっていくのではないかな。
- ・出番・居場所づくり・役割・仲間その人らしい生き方しくみ使いやすい制度を国としても作ってほしい。
- ・地域で能力を発揮出来るけれどもどこで何をしたらいいかわからない人のためにつなぐしくみ・場としてプラットフォームがあることが必要、越境する能力のある専門職を創っていくことが重要。
- ・埋め戻す辛さ 何かしたいと思ったとき制度上立場上、蓋をしないといけないという場面にでることが多いが、行政としてここまでやっていいと言われてもらえること(のりしろ)が、今後の世の中をよくすると思う。
- ・制度を超えた実践、越境する協働実践をできる世の中にしていくことがいろんなことを変えていく。
- ・元気高齢者の活躍する場が必要で、住民に期待もしている。
- ・専門性といっても高度なものだけではなくまずは自分のことから。
- ・行政として縦割りを感じることが多い。
- ・助けたいと気持ちがあるが地域性があつたりできないことも多いがやれることからやっていきたい

シンポジストさんの話は滋賀らしい取り組みであり自信をもって全国に発信できるものです。この先10年20年この会が続きますように 嘉田顧問

滋賀県・地域が良くなっていくためには人次第。6年間代表幹事を務められた笠原先生に謝辞を申し上げます。 猪飼代表幹事

滋賀県に縁のある厚生労働省からの参加の方々

熱意のある人を制度が妨げてはいけないと思う。刺激を受ける、協働のプラットフォームといえるこの会議に来年以降も参加したい。など お言葉をいただきました。

- ・田中 義高さん(厚生労働省 大臣官房総務課)
- ・中園 和貴さん(厚生労働省 政策統括官付情報化担当参事官室)
- ・櫻井 公彦さん(厚生労働省 年金局事業管理課)
- ・免田 圭介さん(厚生労働省 社会・援護局保護課)
- ・西川 宜宏さん(厚生労働省 保険局医療課)

この会の取組みは、国連が2015年に採択した持続可能な開発目標(SDGs)の「2030年にだれ一人取り残さない」の中の(すべての人に健康と福祉を)(住み続けられるまちづくりを)(パートナーシップで目標を達成しよう)この目標に沿っていると思う。これからも滋賀らしい取り組みの一つとして、自覚者の一人として取り組んでいきたい。 池永副知事

分野を横断した「横糸」を通していかないといけない。自覚者が責任者=気づいた人が動く我が事として、自覚者が出すのりしろを繋げていく場・仕組みを滋賀が作ってあげたい。制度・分野を越境する、したいと思える人が出会える場づくり。この会議はそういう意味で当てはまっているのでは? 永田先生

ひとりひとりの寄り添う人としてその時々に必要なことをサポートしていきたい。 久堀さん

島民の方々に「お誘い」しながら少しずつ医療の安心と生きがいを感じていっているところ。今後の未来と一緒に考えていきたい。 中嶋さん

それぞれができる力を発揮できる元気な街づくりや、支え合って生きていく地域づくりを今後もおこなっていく。 谷さん

毎回滋賀に来ると刺激を受けている。日本の未来が見える万華鏡の様。今回も大変勉強になった。 長谷川先生



次回のワーキンググループ会議

9月29日(金)18:30-懇親会

30日(土)9:30~12:00

高取山ふれあい公園(多賀町)

彦根医療福祉推進センター所長

切手医師

彦根市立病院NSTチーム研修会と合同企画

テーマ「食生活、生き方を考えよう」

医療福祉・在宅看取りの
地域創造会議
事務局 貝沼・橋本



Thank you

